

2021年3月期第3四半期 決算説明資料



2021年2月4日

東証一部 7187

はじめに／社長あいさつ

P. 3

第3四半期業績及び通期計画

第3四半期業績

P. 4 ~ P. 5

事業ポートフォリオ

P. 6

通期計画

P. 7 ~ P. 8

主な指標（当社KPI）の推移

P. 9 ~ P. 10

配当予想（復配）

P. 11

成長戦略の進捗

成長投資の進捗状況

P. 12

当社が共創したい未来

P. 13

01. はじめに / 社長あいさつ

ジェイリース株式会社、社長の中島です。

まずもちまして、この度の新型コロナウイルス感染症で被害に遭われました皆様に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

また、医療従事者の皆様をはじめ保健・感染防止にご尽力されている関係者の皆様に最大の敬意と深い感謝を申し上げます。

当社は2年前の貸倒引当金の積み増し実施以降、各種の業務改善と新商品開発を通じ高収益体質の実現に取り組んでまいりました。その結果、業績は順調に回復し、おかげさまで当期末には復配の運びとなりました。

今後も、コロナ禍という先の見えづらい環境に対応し多くの方々の笑顔をつなぎ更なる成長を図るため、各種保証サービスの提供に全力で取り組んでまいります。皆様におかれましては引き続きのご支援を重ねてお願い申し上げます。

代表取締役社長 中島 拓

02. 業績推移（第3四半期）

売上高

5,403百万円
前年同期比 + 11.5%



営業利益

644百万円
前年同期比 + 414.6%

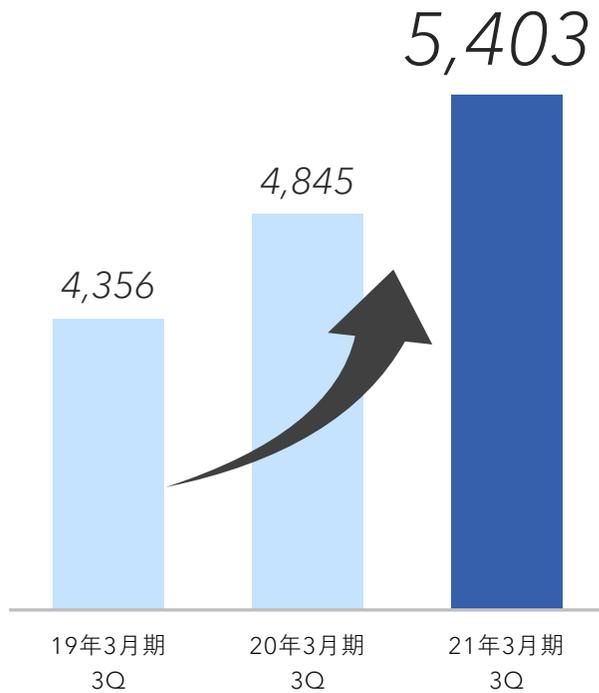


営業利益率

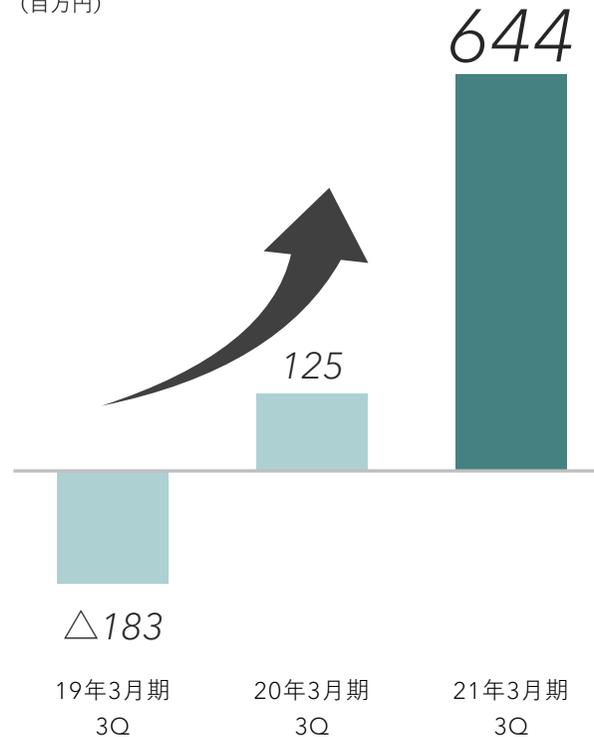
11.9%
前年同期比 + 9.3ポイント



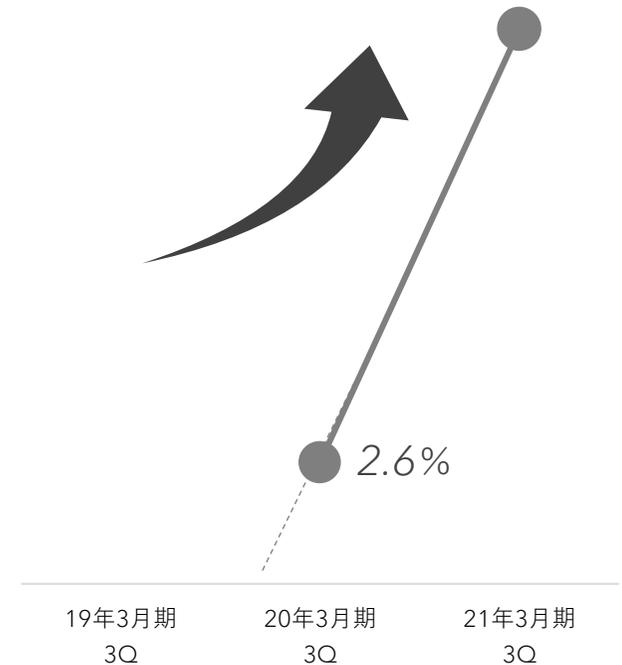
(百万円)



(百万円)



11.9%



03. 業績サマリー（第3四半期）

営業利益、経常利益、純利益ともに通期修正計画を前倒して達成、過去最高益を更新

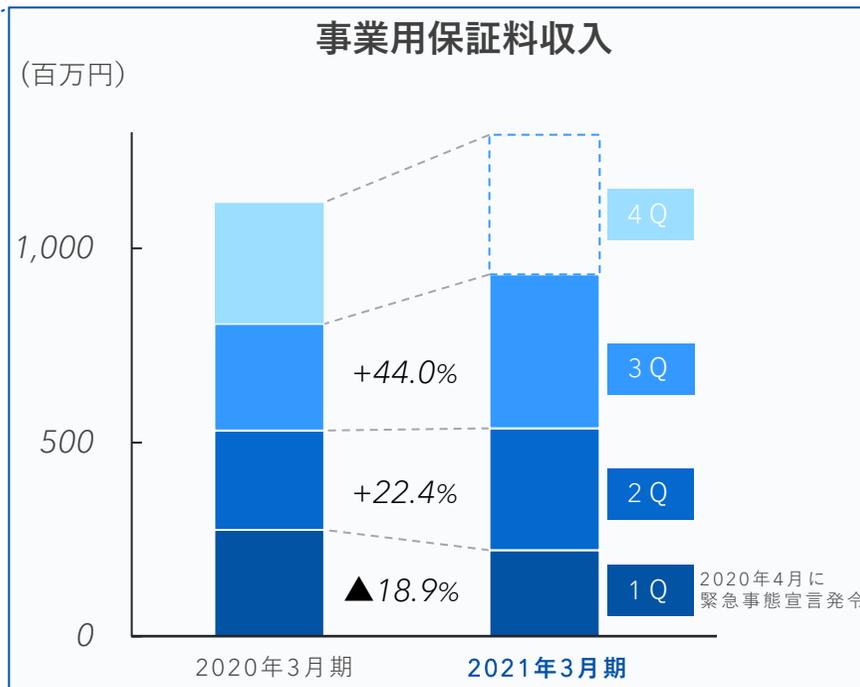
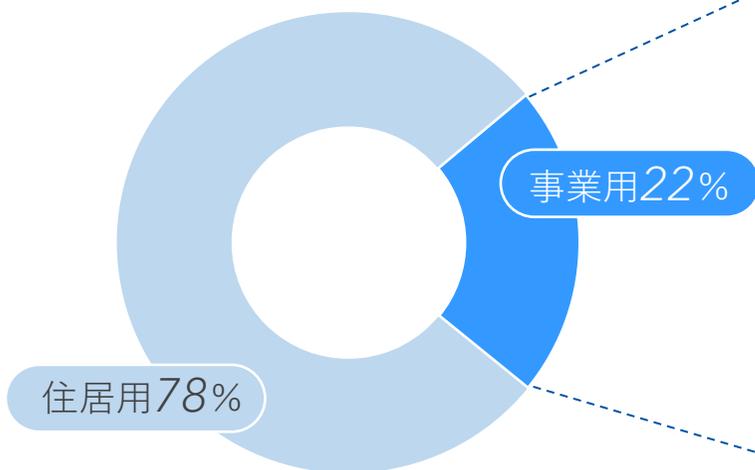
(百万円)	2020年3月期 3 Q	2021年3月期（今期）	前年同期比
	前期実績	3 Q実績	
売上高	4,845	5,403	+11.5%
営業利益	125	644	+414.6%
営業利益率	2.6%	11.9%	
経常利益	89	615	+590.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	0	388	—

- 売上高は修正計画を上回って推移（新規顧客獲得及び既存契約からの継続保証料等が好調）
- 貸倒コスト、債権管理業務コストの抑制（与信審査の強化、債権管理業務の強化）
- 各種施策により、**営業利益率は過去最高の11.9%**
- 事業用保証（オフィス、テナント等）がコロナ禍により引き合い増加（次ページ参照）

04. 事業ポートフォリオ

総合保証会社を目指して事業ポートフォリオを拡充

保証料構成比（売上）
（2021年3月期3Q）



- 営業強化により事業用保証（オフィス、店舗等）の拡大が進捗
- コロナ禍における顧客のリスク意識の変化が追い風
- 今後も慎重な与信審査、営業展開により、事業ポートフォリオを拡充

05. 通期計画

通期でも過去最高益を見込む

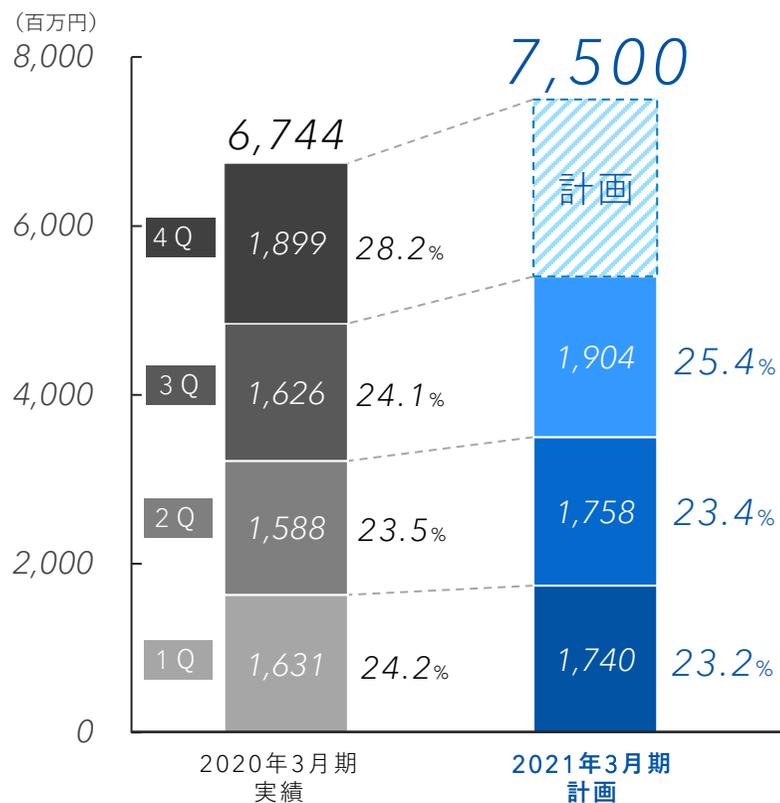
(百万円)	2020年3月期	2021年3月期 (今期)		前年同期比	修正計画比
	前期実績	通期計画	前回修正計画		
売上高	6,744	7,500	7,400	+11.2%	+1.4%
営業利益	155	840	580	+440.0%	+44.8%
営業利益率	2.3%	11.2%	7.8%		
経常利益	105	800	540	+654.9%	+48.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	24	500	360	20.7倍	+38.9%

- 1月28日に通期業績予想を上方修正
保証料収入、代位弁済立替金発生率及び回収率は、コロナによる一定の影響を織り込んでいるが、各種営業施策、与信審査・債権管理業務の強化等により影響は限定的
- 人財投資（組織、採用、給与・賞与の見直し）と独自データの開発に向けた投資、DX投資（業務のリードタイム短縮、社員の負担軽減、異業種共創に向けたシステム投資など）を実施
- コロナ禍に対応した非対面営業の強化、顧客重視の債権管理業務の実施

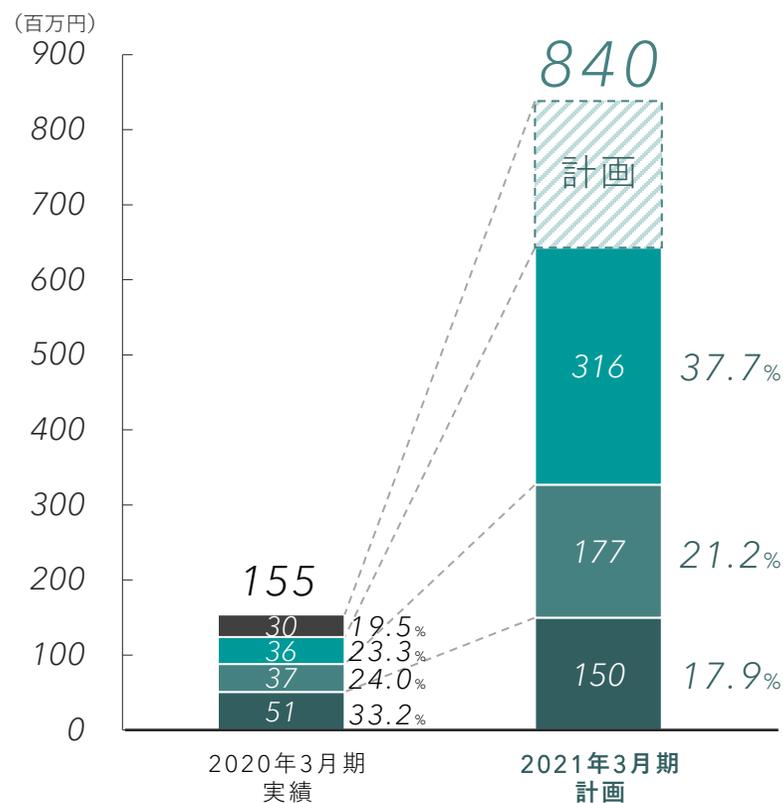
06. 通期計画に対する進捗状況

- 4Qはコロナの影響を織り込んだ計画
- 各種営業施策、与信審査の強化及び債権管理業務の強化により、保証ストックの良質化が進捗
- 2度目の緊急事態宣言により、事業用保証等に申込増加の鈍化が見られるも、新規申込は前年比プラスで推移（2月4日現在）

売上高（四半期別内訳）



営業利益（四半期別内訳）



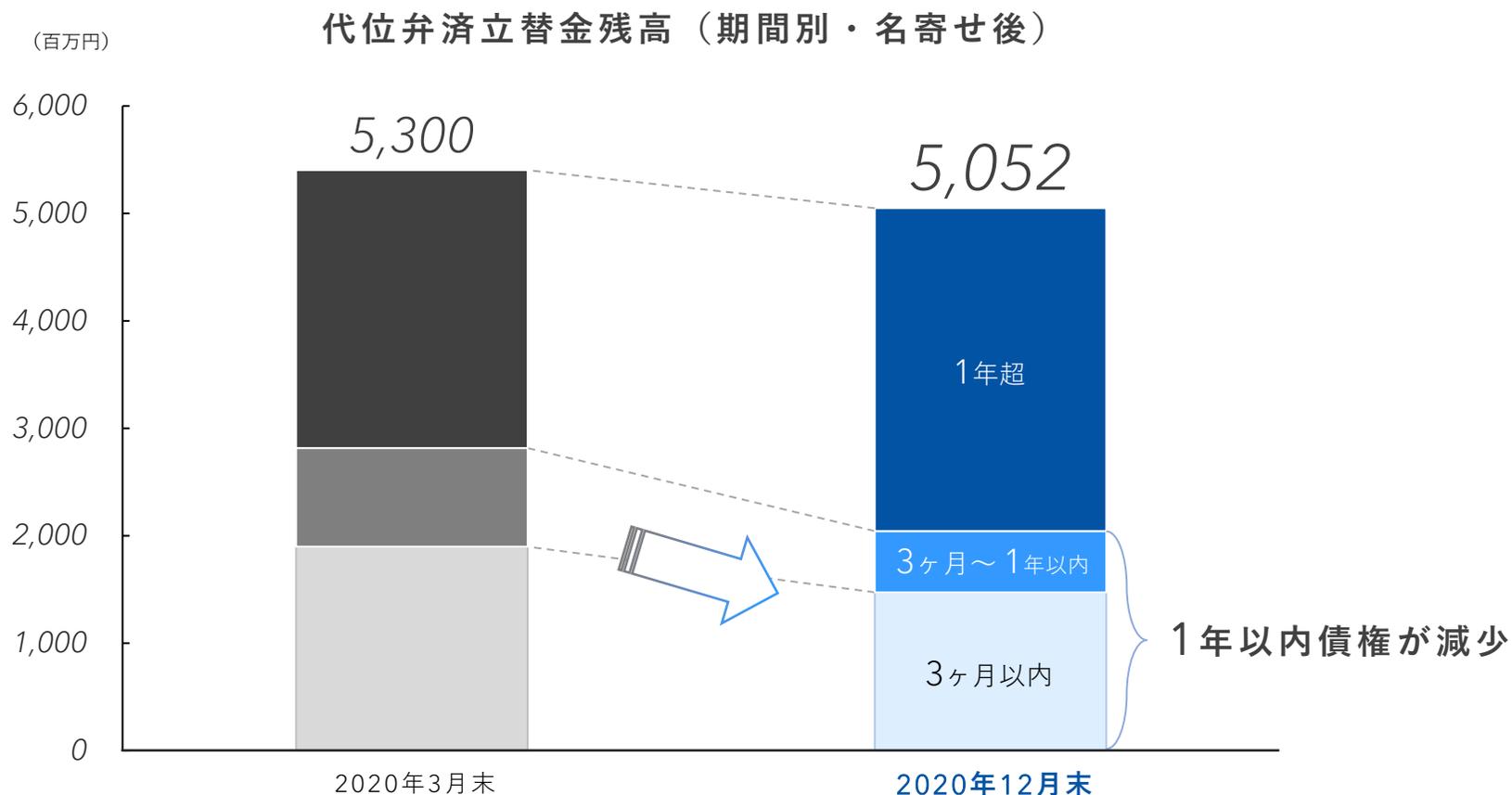
07. 主な指標（当社KPI）

- 代位弁済発生率が前期比0.6ポイント改善（独自のデータベースを活用した与信審査の強化）
- 代位弁済回収率が前期比1.1ポイント改善（債権管理業務の強化等）
- 業容及びエリア拡大のための人員増強、人財教育の実施

(保証関連事業)		2020年3月期（前期）		2021年3月期（今期）	
		3Q実績	通期実績	3Q実績	通期予想
不動産会社協定件数（千件）		16	17	18	18
申込件数（千件）		119	180	129	192
保証賃料月額（百万円）		27,573	28,835	31,306	32,574
代位弁済	発生率	7.1%	7.2%	6.5%	6.4%
	回収率	97.1%	97.2%	98.2%	98.0%
店舗数（店）		26	25	26	26
従業員数（名）		327	326	326	340程度

08. 代位弁済立替金の状況

- 与信審査の強化による代位弁済発生率の低下及び債権管理業務の強化等による回収率向上の結果、短期債権を中心に代位弁済立替金残高が減少
- 債権入れ替え（期間別債権推移）は、順調に推移



09. 配当予想（復配）について

当期末より復配

(円)	2020年3月期	2021年3月期（今期）	
	前期実績	通期予想 (中間配当は実績)	期初予想
中間配当	0.00	0.00	0.00
期末配当	0.00	5.00	0.00
合計	0.00	5.00	0.00

※期末配当5円は、2021年6月開催の定時株主総会に付議予定

- 1月28日に配当予想の修正
2018年3月期末配当以降、財務体質強化を優先し無配を継続していたが、業績状況等を鑑み当期末より復配実施、**1株当たり5円**
- 今後の配当は、**中間配当及び期末配当の年2回**
配当額については、**配当性向20%程度**を基準
- 株主還元と会社の成長を両立させていく

10. 成長投資の進捗状況

領域	項目	進捗	期待効果
内部体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> (1) 財務報告に係る内部統制の一層の強化 (2) IT統制、コンプライアンス体制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・監査法人との一層の連携強化 ・全社員へのコンプライアンス研修実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な業務運営による事業成長 ・適切な財務報告
人	<ul style="list-style-type: none"> (1) 人財の育成・強化 (2) 人財の戦略的配置（採用と異動） (3) 評価制度・報酬制度の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・人事制度改革プロジェクト進行中（報酬・評価制度、教育等） ・来春の組織、配置変更を調整中 	<ul style="list-style-type: none"> ・人的基盤強化、社員のモチベーション向上 ・地域密着の深化による顧客獲得及び定着 ・売上高の年間増加率10%前後を維持し、<u>2023/3期売上高90億円</u>を目指す
データ	<ul style="list-style-type: none"> (1) 家賃債務保証分野における拡大 (2) 医療費保証分野における拡大 (3) 異業種とのアライアンスによる新たなビジネス展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規契約の拡大 ・与信審査、顧客データの分析 ・新事業分野、アライアンスの継続検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存分野＋新規分野による情報量増加 ・<u>独自データの開発</u> ・<u>データの年間増加率20%前後</u> ・<u>各種データをDXプロジェクトで活用</u>
DX	<ul style="list-style-type: none"> (1) 業務プロセス改革（電子化・Web化・自動化） (2) 各種データの統合管理 (3) 与信管理システムの強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子契約、Web申込の導入（複数先との提携拡大） ・自動与信審査システム開発中 ・リモート業務への各対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務効率化の進展 ・審査精度の向上 ・<u>経費（原価＋販管費）の年間増加率7%未満</u> ・<u>営業利益率10%超の安定化</u> ・<u>営業キャッシュフローの拡大</u>

ジェイリースは
『笑顔をつなぐ』会社です。

保証を通じて社会の安心を共創する



IRに関するお問い合わせ先

ジェイリース株式会社 経営企画部

電話：03-5909-1245

E-mail：ir@j-lease.jp

URL：https://www.j-lease.jp

本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。